

(別添資料1)

事業所名		多機能型通所事業所くるみ		支援プログラム（児童発達支援）		作成日		令和7	年	2	月	1	日
法人（事業所）理念		・子供たち自身が楽しいを発見し、ひとりひとりが主役になれる居心地の良い空間を作ります ・日常的に医療的ケアが必要な子どもが、支援者のもと、安心して過ごせる場所を作ります ・子どもたち、家族の思いに真摯に向き合い、地域の方と連携を図りながら共生社会を目指します											
支援方針		・障がいを持つ子どもとそこご家族に寄り添い、地域の中で安心して生活をしていくための居場所づくりを目指します											
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、ADLスキル獲得を支援します ～具体例～ ・日常生活動作に関わる支援（手洗い、更衣動作、排泄など） ・持ち物の管理 ・マナーやルール											
	運動・感覚	様々な身体感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します ～具体例～ ・感覚統合やサーキット ・食具やはさみなどの道具を用いた支援 ・歩行訓練											
	認知・行動	空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します ～具体例～ ・空間認識 ・文字や数字などの概念の形成 ・認知行動療法											
	言語 コミュニケーション	要求・模倣・注目・追視など、円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します ～具体例～ ・オノマトペなどの言葉遊び ・応用行動分析（ABA） ・御用学習											
	人間関係 社会性	順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します ～具体例～ ・SST（ルールやマナーの経験、合図で〇〇する練習） ・ごっこ遊び（協同遊び）											
家族支援		お子様の発達や特性に関する状態・成果を共有し、支援内容と意図に関する説明や相談などを実施します						移行支援		お子様の発達や家庭生活、ご家族のニーズに応じ、保育園との並行利用や小学校入学などライフステージの変化に合わせた支援を行っています			
地域支援・地域連携		お散歩やハロウィン、作品展示等で地域の方々と関わる機会を設けています						職員の質の向上		管理者及び児童発達支援管理責任者向けにはリーダー研修やコミュニケーション研修、全職員向けには虐待防止（身体拘束）、事故防止、感染症、災害に関する研修などを行います			
主な行事等		1月・みずき団子、2月・節分会、3月・ひな祭り会、4月・お花見散歩、5月・こどもの日会、6月・公園に行こう、7月・七夕会、夏祭り、8月・ひまわり畑見学、9月・お月見会、運動会、10月・ハロウィン、11月・見学にいこう、12月・クリスマス会 ※保護者参観も実施											